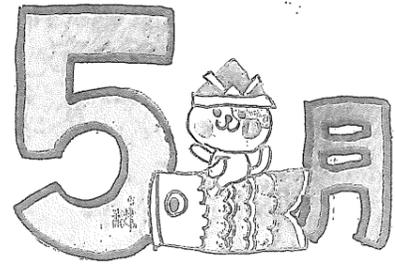


月刊 利根日石新聞

第000164号
発行
利根日石株式会社 TEL 0278-24-1635
本社販売管理部 FAX 0278-23-7980



新緑のこの季節も 遠くの山々が青く見え
"カミバさる感"がします。心遣も元気に力強く行動
してきたいものです。そしてこの時期、どうにも
山菜が食べたくてなります。(いら押しは、たらの芽の天ぷら)
今月は「子供の日」に「母の日」とイベントもあり、ゴールデンウィーク
皆さん、お出かけしますか？ 私は今年もお米の苗の世話です

私のおすすめドラマ



アマゾンオリジナルドラマから... もしも大切な人が、異国で死んだら... 知られざるプロ達、
生きる希望を描く"極上のヒューマンドラマ"『エンジェルフライト 国際霊柩送環士』です。
海外で亡くなった人の遺体を国境を越えて遺族のもとに送り届ける、実在するスペシャリスト
の物語です。様々な状況の中、遺体は"最後のさよなら"をしてもらおうと送り届
けるため奮闘するスペシャリストたち。遺体も不慮の事故やテロなどで亡くなって
しまった変わりにはたて姿を、生前の姿になるよう手直し、メイクをしていきます。
その姿はとて感動です！そして感動だけでなく、多くの気づきや、
実践的な知識を与えてくれる点が、非常に魅力的です。
原作は第10回開高健) シンクッション賞を受賞した佐々涼子氏の作品で、
このドラマのモデルとなった会社や人物は実在しており、このリアリティが
作品への期待感を高められます。心揺さぶられたい時におすすめです!! 泣ける!!



春一番に出てくるフキトウも今年は存分に楽しむ事ができずに終わっていました。

天候に左右されるので、あ、という間ですね。こごみ、たらの芽はまだ間に合うか？

山菜はアクがあるけど、季節を感じられて楽しいです。

芽吹きのパワーをもらって運気を上げましょう

友人と3人で道の駅に寄った時に、若いネギぼうずが売っていました。『え、こんなの食べ
るんだ〜』

今までねぎぼうずは見たらすぐ摘み取って畑にそのまま捨てていました。なんか

か、びりの友人は、『おいしいよ、畑の人捨てるからもらって食べたんだよ〜』と

ワクワクハットで調べてみると、なんだしほひたさんありましたー

天ぷら、ごまあえ、焼きねぎぼうず(なんか笑)、にんにく炒め、アヒージョまで

敵対心ももっていたネギぼうずですが、一気に逆転『ホームラン』です。

ネギ苗はもう植えました。ねぎぼうずさん見たら仕事じゃなし、おいしい収穫
ですー。うれしい情報でした。

生成AI、ChatGPTの席卷

ここ最近、やたら新聞やニュースで取り上げられることが増えた生成AI(人工知能)。膨大なビッグデータで
学習するAIが、こちらの要求に従って文章や画像なども作成してくれるものです。特に昨年11月にオープンAI
社が発表した"Chat GPT"はその使い勝手の良さから幅広い利用者に支持され、僅か2ヶ月でユーザー数1億人に
達したとされます。スマホ用アプリのInstagramが1億人のユーザーを獲得するのに2年半、話題のTikTokでさえ9ヶ月
かかっているのに、Chat GPTの普及のスピードは桁外れ、爆発的と言えるでしょう。その爆発的普及のスピードゆえに、
ちょうど今、Gメッセで開催されているG7デジタル技術大臣会合でも、生成AIの運用ルールに関して話し合われています。

私も最近、使い始めました。びっくりしました。作成される文章は全て完璧で、文法も言葉の選択も、まったく違和
感がありません。どんな質問にもスラスラ答えてくれます。しかも一瞬で回答文が出るのではなく、一文一文綴っていき、
質問内容によっては一瞬の間があくことがあるので機械的な感じがせず、まるで優秀な誰かが答えてくれている
ように感じます。

文才の無い私かくくく説明するよりも、直接ご覧いただく方が分かりやすいと思い、Chat GPTが作成した文章を
そのまゝ掲載します。今年の夏 電力不足に陥るリスクについて説明を求めた回答文です。試しに私が同趣旨で
作成した文章も併せて掲載します。①、②のうち、どちらかChatGPTのものが、分かりますか？

①

今年の夏の電力需給バランスについては、気象条件や原子力発電所の運転停止などにより、厳しい状況が予想され
ています。2021年5月に発表された電力需給見通しでは、全国的に電力不足の可能性があるとされ、特に東北地方
や北海道地方、九州地方などが厳しい状況になる可能性が高いと予測されています。

主な原因として、夏の高温や湿度によりエアコンや冷蔵庫などの家電製品の使用量が増えること、そして原子力発
電所の停止が挙げられます。東京電力福島第一原子力発電所事故以降、原子力発電所の再稼働には時間がかかって
おり、稼働している原子力発電所も定期点検や保守のため一時的に停止することがあります。そのため、エネルギー
政策の見直しや、火力発電所の設備増強、省エネルギー対策の推進などが必要とされています。

電力不足が発生すると、計画停電や電力供給制限が行われる可能性があります。計画停電は、事前に通知された一
定期間、一定地域で電力供給を停止することで、電力不足を回避する方法です。一方、電力供給制限は、電力不足が
発生した場合に全国の電力需要を一律に削減することで、電力を供給する方法です。どちらの方法にも社会生活に
大きな影響が出るため、節電やエネルギーの効率的な使用が求められます。

電力不足を回避するためには、政府や電力会社、一般消費者が協力して、エネルギーの効率的な使用や省エネルギ
ー対策の推進が必要です。また、再生可能エネルギーの普及や、エネルギーの多様化など、長期的なエネルギー
政策の見直しも必要です。

②

2月に気象庁が発表した暖候期予報によれば、今年の夏は「暖かい空気に覆われやすい為、気温は北・東・西日本で
平年並みか高い」と予想されています。そこで心配なのが、電力不足です。

昨年は運用開始以来、初めてとなる電力需給ひっ迫警報が3月の福島県沖地震による発電所の停止によって発令さ
れ、また、その後も6月に想定を上回る気温上昇による電力需給ひっ迫注意報が発令されました。今年も例年以上
に気温が高くなることが予想されているので電力の需給ひっ迫が心配です。

原子力発電所の再稼働はなかなか進まないでしょうし、大規模な再生可能エネルギーの開発も時間がかかるため、
今年の夏の電力供給体制は昨年の夏から大きく変わることはなさそうです。従って、需給ひっ迫を回避するためには
需要をある程度抑えるしかなさそうです。

政府は5月8日から新型コロナウイルスの指定感染症の扱いを第2類から第5類に引き下げ、4年ぶりに社会生活
の制約がなくなります。今まで、各家庭で家にこもっていたため、いわゆる「巣ごもり需要」がありましたが、これ
からは行楽地や、公共施設に集まることも制限されません。

もちろん、最低限の感染対策は必要でしょうが、日中の暑い時間帯に各家庭のエアコンを使う機会を極力減らし、
避暑地や図書館などで快適に過ごしつつ、社会全体での電気の使用量を極力抑える工夫が大切です。

取材時、この新聞原稿もChatGPTで作ったも
気付けなかったかも...